

今後のケーブル事業者にとっての課題

－2011年アナログ放送終了時－

平成19年4月16日

(委員) 中村 正孝

電波障害または集合住宅の共聴施設において、ケーブルテレビ経由で視聴している場合、伝送路または棟内配線に関して、下記の調整問題がある。

- ・VHF 伝送路改修とその費用負担、原因者不明、難視解消 等。

(参考)

上記の他、業界内部で解決しなければならない課題は、下記のとおりである。今後、業界内で地上デジタル放送完全移行に関する特別委員会(仮称)を設立して対処する。

- ・「デジタル→アナログ変換チューナ」標準仕様化の作成と開発
- ・条件不利地域に対するケーブル網の拡張工事
- ・伝送路の広帯域(770MHz)化工事の促進
- ・デジタル化変更工事のピーク対策 等。

以上